

## 令和3年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

### 1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立多世代交流センター
指定管理者	社会福祉法人ひじり福祉会
指定期間	平成25年（2013年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日
施設概要	箕面市立多世代交流センター
市支出額	36,327,501円（指定管理委託料：35,619,047円、指定管理施設への減収支援（新型コロナウイルス感染症対策影響分）：708,454円）

### 2. 事業の実施状況

高齢者福祉機能「松寿荘」事業	高齢者の健康づくりや生きがいづくり
子育て支援機能「おひさま」事業	子育て中の若い世代のサポート
多世代交流に資する事業	高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場を提供

### 3. 利用者の満足度

#### （1）利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	令和4年7月11日～令和4年9月30日実施 回答数100件 各項目で「満足」または「おおむね満足」を選択されたかたの割合の平均は89%でした。
------------	--

#### （2）利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	令和4年11月14日、4団体に参加いただき、意見交換会を開催しました。
------------	-------------------------------------

#### （3）利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	令和4年度（2022年度）箕面市立多世代交流センター利用者アンケートの「集計」及び「自由記述ご意見に対する指定管理者の考え・対応」のとおり
-----------	---

### 4. 収支状況

収入計	43,188,747円	支出計	40,646,484円	（事業活動計算書より）
収支計	2,542,263円			

## 5. 特別提案の状況

<p><b>地域に開かれた活動の展開</b></p>	<p>毎年、センターまつりや盆踊りではおひさまルームの利用者にも親子で出演していただき、多世代交流を深めるよい機会となってきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大にともない、令和2年2月19日以降、箕面市の指示等により、断続的に多世代交流センターの各活動等も停止や休止せざるを得ない状況が続いてきました。センターまつりや盆踊りも2年連続で中止せざるを得ず、人気の高い「稲ふれあい歌おう会」は65回、「笑いヨガ」は54回、「ヴァイオリンコンサート」は24回を数えたところでストップした状態です。コロナ感染が一定収束した後は、再び、皆さんの期待に応えて、継続し未永く催していければと考えています。また軽音グループやウィンターコンサートなど地域に密着した音楽イベントをはじめ、ボランティアによる日常的なミニコンサートや歌声広場など、利用者をはじめ地域の多くの方々に楽しんでいただけるような活動も再開していきたいと考えています。。</p> <p>センター主催教室としては、コロナ禍の影響で「初めてヨーガ教室」のみ、しかも変則的な開講となりましたが、定員を上回る多くの方から申し込みをいただきました。</p> <p>今後とも、地域に開かれた魅力ある取り組みを考えてまいります。</p>
<p><b>フリーマーケットの開催</b></p>	<p>利用者協議会の協力を得て、平成25年度は「るいちゃん基金」への支援、26年度は「東北大震災復興」への支援、27年度は「鬼怒川の水害被災者」支援、28年度は「熊本地震の被災者」支援、29年度は「九州北部の豪雨災害」への支援、30年度は「北海道胆振東部地震」への支援、令和元年度は「台風15号による被災者」への支援を目的として開催し、毎年好評をいただきしっかりと地域に定着した催しとなってきました。令和2年度は、コロナ禍ではありましたが、万全の対策を取りつつ屋外での開催を実施し喜んで頂き、歳末助け合い共同募金に寄附しました。令和3年度は感染対策を徹底しつつ屋内での実施となりましたが、市報で案内した効果もあり大勢の方にご来場いただきました。昨年度に続き、歳末助け合い共同募金に寄附させていただきました。今後も支援を目的として、地域の期待に応えたフリーマーケットを開催してまいりたいと考えています。</p>
<p><b>パン工場の運営</b></p>	<p>諸般の事情により、平成29年3月末でいったん休業としました。今後の運営再開については引き続き検討をすすめているところです。</p> <p>なお、従来からの障害者事業所による週1回のパン販売は継続していましたが、残念ながらコロナ禍の影響で、令和2年4月以降は販売休止の状態が続いています。</p>

## 6. 指定管理者の自己評価

- ① 入館利用証の磁気カード方式は7年が経過し、利用者にはすっかり定着していると考えています。事務処理も大幅に効率化され、外部からの問い合わせなどに対しましても利用者の動向把握がより容易に正確に行えるようになっていきます。磁気カードの経年劣化防止と利用者の現状確認のために、利用者協議会の協力を得ながら定期のカード2回目の更新を令和3年3月から始めているところです。
- ② コロナ禍の影響もあり、新規の利用登録者は微増で推移しており、同好会活動や各種イベントも大きな制約を受けましたが、全体としては概ね満足していただいていると考えています。なお、浴場については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「高齢者の施設であるからこそ感染予防には慎重になる必要がある。浴場は窓を開けての換気ができず、どうしても感染リスクが高くなるため、再開しない。」との方針で箕面市と協議し、令和2年2月29日以降閉鎖しているところです。
- ③ 備品によっては老朽化による入替えの必要性があります。利用者に人気の高いヘルストロンは平成28年度、平成30年度、令和元年度に1台ずつ市が新規設置しました。課題としては、ウォーキングマシンやバイクなどの健康器具は不特定多数の方が頻繁に使用することから生じる機器の故障という点です。
- ④ コロナ禍での来館者減少期には表面化しませんが、通常期の駐輪場は単車と自転車が混在する慢性的な満杯状態であり、事故が起きる前に早急に駐輪スペースを拡張する必要があり、市からの予算拠出を望みます。
- ⑤ コロナ禍で大きな制約を受ける中、松寿荘事業につきましては、利用者協議会と月1回の定例会を中心に緊密な連携を取りながら進めているところです。同好会に新規入会しづらいという声が聞こえてくる場合があります。誰に対してもいつでも公平・公正な同好会であるように、定例会の場で全体への注意喚起を行うとともに、必要に応じて個別の同好会に対して理解・協力を求めているところです。さらに、今後の同好会のあり方と関連して同好会活動への利用料減免方法についても課題提起を行い、引き続きの重要検討事項とします。
- ⑥ おひさまルームは、コロナ感染拡大防止に伴う緊急事態宣言発令により、令和3年（2021年）4月25日から6月20日まで閉室となりました。昨年度に引き続き、おべんとうひろばを中止し、人数制限と時間制限を設定しました。予定していたプログラムについては（ベビーマッサージ：5月・6月・8月・9月・2月・3月、親子ふれあい遊び：8月・1月、歯科衛生士のお話：5月・2月、1歳児集まれ：6月・2月、幼稚園てどんなところ：9月、栄養士のお話：3月）を中止としました。また、コロナ感染防止の一環として次の対策を取りました。
  - ◆昨年度と同様に高機能換気扇、空気清浄機を使用したうえで、冬場は加湿器を使用。スタッフは不織布マスクを使用し、各自が携帯用アルコールスプレーを持参しこまめに消毒、保護メガネは適宜着用。
  - ◆玩具や絵本類を分割し午前午後で入れ替え、界面活性剤入りの洗剤（厚労省推奨）にて洗浄し乾燥。洗浄できないものは、食品添加物アルコール製剤を噴霧して拭き取り。その他、ウッドデッキの柵の塗装、洗浄や消毒により傷んだ玩具の点検を行い、適宜新しい物を購入・設置。ベビー用体温計、身長計を購入。